

世界史

●全学部・全学科①（前期日程）

一般選抜（2月7日実施分）

【1】 次の文の（ ）に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

　　A とはヨーロッパからみた「目のぼるところ、東方」を意味し、西アジアからエジプトにかけての地域を指す。羊やラクダを飼育する遊牧生活に加えて、沿海や河川流域の平野、あるいはオアシスで、小麦・大麦・豆類・オリーブ・ナツメヤシなどを栽培する農業が営まれてきた。（ 1 ）川・ユーフラテス川流域の（ 2 ）には、周辺から遊牧民が豊かな富を求めて移住し、興亡を繰り返した。灌漑農業の発達した（ 2 ）南部では、前 3500 年頃から人口が急激に増え、神殿を中心に数多くの大村落が成立した。やがて文字が発明され、銅器・青銅器などの金属器が普及しはじめた。前 3000 年頃には大村落が都市へ発展し、前 2700 年頃までに（ 3 ）・ウルクなど（ 4 ）人（民族系統不明）の都市国家が数多く形成された。これらの都市国家では、王を中心に、神官・役人・戦士などが都市の神をまつり、政治や経済・軍事の実権を握って人々を支配する階級社会が成立した。その結果、優勢な都市国家の支配層には莫大な富が集まり、壮大な神殿・宮殿・王墓がつくられて、豪華な（ 4 ）文化が栄えた。しかし前 24 世紀には、都市国家はセム語系の（ 5 ）人によって征服された。

（ 5 ）人は（ 2 ）南部の都市国家をはじめて統一したが、その統一国家は前 22 世紀に崩壊した。その後、前 19 世紀初めにセム語系のアムル人が（ 6 ）第 1 王朝をおこし、（ 7 ）王のときに全（ 2 ）を支配した。王は首都（ 6 ）で神の代理として政治をとりおこない、運河の大工事によって治水・灌漑を進め、また（ 7 ）法典を発布して、法にもとづく強力な統治をした。その刑法は「目には目を、歯には歯を」の（ 8 ）の原則に立っていたが、刑罰は被害者の身分によって違っていた。

（ 7 ）王の時代に栄えた文明の影響は、周辺の諸民族にもおよんだ。そのうち、早くから鉄器を使用していたインド＝ヨーロッパ語系の（ 9 ）人は、前 17 世紀半ば頃、アナトリア高原に強力な国家を建設し、（ 2 ）に遠征して（ 6 ）第 1 王朝を滅ぼし、シリアにも進出してエジプトと戦った。また、（ 10 ）人はザグロス山脈方面から南（ 2 ）に侵入した。さらに北（ 2 ）におこった（ 11 ）王国も西方のシリアへと領土を広げ、（ 9 ）に服属するまで強力な国力を保った。こうして A では前 15～前 14 世紀以降、諸王国が並立する複雑な状況が生まれた。

（ 2 ）は多神教の世界であったが、民族が交替することに信仰される最高神もかわった。（ 4 ）人が創始した（ 12 ）文字は、言語の違いをこえて多くの民族に広まり、粘土版に刻まれて用いられた。また（ 13 ）進法や B 暦が使用されるとともに、 B 暦に閏月を設けて実際の季節とのずれを補正した B 太陽暦も生み出され、天文・暦法・数学・農学などの実用の学問も発達した。

（語 群）

- | | | | |
|-----------|-----------|-----------|------------|
| (ア) アッカド | (イ) 復讐法 | (ウ) 自然法 | (エ) ミタンニ |
| (オ) ウ ル | (カ) カッシート | (キ) ハンムラビ | (ク) 楔 形 |
| (ク) イオニア | (コ) ヒッタイト | (ケ) ティグリス | (シ) 象 形 |
| (ス) アイオリス | (セ) アステカ | (ジ) ミシシッピ | (タ) 六 十 |
| (チ) ドーリア | (ツ) ク フ | (テ) マ ヤ | (ト) 二 十 |
| (ナ) シュメール | (ニ) バビロン | (ホ) ミトラ | (ヘ) メソポタミア |

問 A , B に入る適当な語句を答えよ。

【2】 次の文の（ ）に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

アメリカ合衆国では、西部への発展とともに奴隸制をめぐる A と B の対立が強まった。 A では、黒人奴隸を用いた（ 1 ）において綿花を栽培し、イギリスに輸出する体制がとられていたため、その諸州は（ 2 ）貿易と奴隸制の存続、州権の強化を求めた。これに対し、工業化のすすんだ B では、（ 3 ）関税政策と国内市場統一のため連邦政府の権限強化が望まれ、奴隸制度の拡大に反対する声が強かった。

1820 年には、北緯 36 度 30 分以北には奴隸州をつくらないと定めた（ 4 ）が成立した。しかし 1854 年に、（ 4 ）を否定し、奴隸州になるか否かについて住民の選択を尊重する（ 5 ）が制定されると、奴隸制拡大に反対し自由労働の原則の確立を求める政治勢力が（ 6 ）党を結成した。こうしたなか、（ 7 ）の小説『アンクル＝トムの小屋』も、 B の人道主義的な立場からの奴隸制反対の世論を盛りあげた。

1860 年に（ 6 ）党のリンカンが大統領に当選すると、 A 諸州は連邦から脱退し、翌 1861 年にアメリカ（ 8 ）国を結成した。リンカンは連邦復帰をよびかけたがうまくいかず、ここに戦争（内戦）が勃発した。 B は当初苦戦を強いられたが、（ 9 ）を制定して西部開拓者に土地を無償で与えることを約束して西部の支持をとりつけ、また戦局打開のため 1863 年に奴隸解放宣言を公布した。その後 B は同年の（ 10 ）の戦いに勝利した後、1865 年には A の首都リッチモンドを陥落させて戦争を終結させた。

戦後の合衆国では、連邦軍が A を占領改革する、再建の時代がはじまった。（ 6 ）党急進派が主導する再建政策により、奴隸身分から解放された黒人にも市民権や参政権が付与された。しかし、黒人はブアホホワイトとともに（ 11 ）のもとにおかれ、また秘密結社による暴力的な迫害もおこり、黒人の投票権は剥奪された。

経済面では、国内市場の拡大によって B の工業が急速に拡大した。1867 年にはロシアから（ 12 ）を買収し、1869 年には中国やアイルランドからの移民労働者を投入して最初の（ 13 ）を完成させ、国内市場はさらに緊密なネットワークで結ばれることとなった。

（語 群）

- | | | |
|------------------|-----------------|-------------|
| (ア) 共 和 | (イ) 自 由 | (ウ) 民 主 |
| (ロ) 連 合 | (オ) 合 衆 | (カ) 保 護 |
| (キ) 大陸横断鉄道 | (ク) 相 互 | (ケ) ミズーリ協定 |
| (コ) ワークハウス | (カ) カンザス・ネブラスカ法 | (シ) アラスカ |
| (ス) ゲティスバーグ | (セ) レキシントン | (リ) スタール |
| (タ) ルイジアナ | (テ) ホームステッド法 | (ツ) ストウ |
| (チ) シベリア鉄道 | (ト) パナマ運河 | (ナ) ブランデーショ |
| (ニ) シェア＝クロップパー制度 | | |

問 A , B に入る適当な語句を答えよ。

【3】 次の文の()に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

元末の中国では、白蓮教徒による(1)をきっかけに群雄が蜂起した。反乱のなかで頭角を現した貧農出身の(2)は、儒学の素養を持つ知識人の協力を得て勢力をのぼし、1368年に南京で皇帝の座につき((3)、廟号は太祖)、明朝を建てた。明軍に追われた元の皇帝は、モンゴル高原で王朝を維持した。(3)は、元代に政治の中枢を握っていた(4)を廃止して皇帝に権力を集中させた。また、農村では人口調査を全国的におこなって租税や土地の台帳を整備したほか、(5)を実施し、民衆教化のための教訓である(6)を定め、農村の末端にまで統制をおよぼして民生の安定をはかった。官制・法制の面では、朱子学を官学として科擧を整備し、唐の律・令にならって明律・明令を制定した。軍政の面では、一般の民戸と別に軍戸の戸籍を設けて(7)を整備した。北方の辺境には、(3)の息子たちが王として配置され、対モンゴル防衛を担った。東南沿海では、倭寇や海上の反明勢力と沿岸住民との結合を防ぐため、海禁政策をとって民間人の海上貿易を許さず、政府の管理する(A)貿易を推進した。

(3)の死後、位を継いだ建文帝は諸王勢力の削減をはかったが、北平(北京)を本拠とした燕王はこれに對抗して挙兵し(靖難の役)、南京を占領して帝位につき、(8)となった。彼は北京に都を移し、みずから軍を率いてモンゴル高原に遠征するなど積極的な対外政策をとった。また、ムスリムの宦官(B)に命じ、大艦隊を率いてインド洋からアフリカ沿岸まで数回の遠征をおこなわせた。

〔語 群〕

- | | | | | |
|---------|----------|---------|----------|----------|
| (ア) 朱元璋 | (イ) 洪武帝 | (ウ) 李成桂 | (エ) 中書省 | (オ) 光武帝 |
| (カ) 論 語 | (キ) 六 論 | (ク) 均田制 | (ケ) 軍機処 | (コ) 紅巾の乱 |
| (サ) 四 書 | (シ) 乾隆帝 | (ス) 里甲制 | (セ) 黄巢の乱 | (ソ) 正統帝 |
| (タ) 衛所制 | (チ) 劉 邦 | (ツ) 募兵制 | (テ) 郡県制 | (ト) 康熙帝 |
| (ナ) 門下省 | (ニ) 黄巾の乱 | (ヌ) 州県制 | (ネ) 永樂帝 | |

問 (A) , (B)に入る適当な語句を答えよ。

【4】 次の文の()に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

1973年、エジプトとシリアはイスラエルに攻撃を開始した((1)中東戦争)。この時、アラブ石油輸出国機構はイスラエル寄りの国に対して石油輸出を制限し、(2)は石油価格の大幅な引き上げを断行したが、これは安価な石油に依存していた世界経済に打撃を与え((3)石油危機)、世界的な不況を引き起こした。

エジプトの新しい指導者(A)は、その後アメリカの(4)政権の仲介を得てイスラエルとの和平交渉に乗り出し、アラブ諸国が反対するなか79年(5)に調印した。

イランでは1951年に民族主義的な(6)政権が石油国有化法を定めて、イギリス系企業の石油資産を接収した。しかし政権は短命で終わり、53年からは国王(7)が独裁体制をとり、アメリカ資本を中心とする国際石油会社と協力関係を築いた。1978年に、それまでの親米・近代化路線の国王(7)の統治に対して革命が勃発し、79年(B)を最高指導者とする共和国が誕生した((8))。

〔語 群〕

- | | | |
|---------------|--------------------|-----------------|
| (ア) バフREVィー2世 | (イ) 第4次 | (ウ) クリントン |
| (エ) 第3次 | (オ) 第2次 | (カ) 石油輸出国機構 |
| (キ) 第1次 | (ク) モサデグ | (ケ) オスロ合意 |
| (コ) カーター | (サ) エジプト＝イスラエル平和条約 | (シ) イラン立憲革命 |
| (ス) パレスチナ解放機構 | (セ) ハメネイ | (ソ) イラン＝イスラーム革命 |
| (タ) アサド | | |

問 (A) , (B)に入る適当な人名を答えよ。

世界史

一般選抜（2月8日実施分）

●全学部・全学科②（前期日程）

【1】 次の文の（ ）に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の間に答えよ。

8～10世紀、西ヨーロッパはたえず外部勢力の侵入に見舞われていた。（ 1 ）半島やユトランド半島には、ゲルマン人の一派（北ゲルマン）に属する（ 2 ）人が住んでいた。彼らの一部は8世紀後半から、商業や海賊・略奪行為を目的として、ヨーロッパ各地に本格的に海上遠征をおこなうようになった。 として恐れられた彼らは、細長くて底の浅い 船に乗り、河川をさかのぼって内陸深くに侵入した。10世紀初め、ロロが率いる一派は、北フランスに上陸して 公国を建てた。ここからさらにわかれた一派は、12世紀前半、南イタリアと（ 3 ）島に侵入し、両（ 3 ）王国を建国した。また、大ブリテン島のイングランド（イギリス）に成立していた（ 4 ）王国も（ 2 ）人の侵入に悩まされ、9世紀末に（ 5 ）大王が一時これを撃退したものの、1016年には（ 6 ）人（デンマーク地方の（ 2 ）人）の王 に征服された。その後（ 4 ）系の王家が復活したが、1066年に 公（ 7 ）が王位を主張してイングランドへ攻め込み（（ 2 ）＝コンクエスト）、（ 7 ）1世として即位して（ 2 ）朝を開いた。

東スラヴ人が住むドニエプル川流域には、（ 8 ）を首領とする（ 2 ）人の一派（ルーシ）が進出して、9世紀にノヴゴロド国を、ついで（ 9 ）公国を建設し、これがロシアの起源となった。10世紀末、（ 10 ）1世は領土を広げ、（ 9 ）公国に最盛期をもたらした。その後、農民の農奴化と貴族の大土地所有が進み、大土地所有者である諸侯が多数分立して国内は分裂した。13世紀にバトゥの率いるモンゴル軍が侵入し、南ロシアを含む（ 11 ）＝ハン国（ジョチ＝ウルス）を建てると、（ 9 ）公以下の諸侯は以後、約240年間にわたってモンゴルの支配に服した。

〔語 群〕

- | | | | |
|-----------|---------------|---------------|-----------|
| (ア) リューリク | (イ) トルコ | (ウ) デーン | (エ) キプチャク |
| (オ) キエフ | (カ) イスラーム | (キ) ウラディミル | (ク) ウィリアム |
| (ク) ワラキア | (コ) アルフレッド | (ケ) イヴァン | (セ) チャールズ |
| (ス) スペイン | (セ) アレクサンドロス | (コ) チャガタイ | (セ) スレイマン |
| (フ) オスマン | (ソ) フリードリヒ | (ケ) スカンディナヴィア | (ト) コルシカ |
| (ホ) ノルマン | (ニ) アングロ＝サクソン | (ヌ) ユカタン | (ネ) シチリア |

問 1 , , に入る適当な語句を答えよ。

問 2 下線部との関連で、スラヴ人に分類されない人々を次のなかから1つ選び、記号で答えよ。

- a. クロアチア人 b. ポーランド人 c. チェック人 d. マジャール人

【2】 次の文の（ ）に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の間に答えよ。

イタリアでは、1848年以降の改革運動の失敗後、産業革命の中心地ピエモンテを領有するサルデーニャ王国が統一運動の拠点となった。その首相で自由主義者の（ 1 ）は、産業の振興や近代化に向けた改革をすすめ、クリミア戦争にも参加してイギリス・フランスとの関係を強化した。

（ 1 ）は、（ 2 ）とプロンビエールの密約を結んで1859年にオーストリアと開戦し、フランス軍の力を借りて勝利した（イタリア統一戦争）。しかし、（ 2 ）がオーストリアと単独講和を結んだため、サルデーニャはロンバルディアを併合するにとどまった。また、青年イタリア出身で急進派の（ 3 ）は、1860年に千人隊（赤シャツ隊）を率いてイタリア半島南部の王国を占領した。（ 1 ）はこの動きに介入し、サルデーニャ国王に献上させる形でこの王国を併合した。

こうして1861年に、（ 4 ）を王とするイタリア王国が成立した。その後、（ 5 ）戦争に際して（ 6 ）を併合し、さらに（ 7 ）戦争に乗じて（ 8 ）領を併合して、イタリア統一は完成した。しかしイタリアはその後も、オーストリア支配下のトリエステや南チロルなどの地域を「 のイタリア」とよんで回復を要求し続けた。

ドイツの国家統一は、プロイセンを中心に展開した。それは、1834年に発足したドイツ 同盟をさらに拡大し、産業革命をすすめたつあったライン地方の経済力とプロイセンの軍事力で、ドイツの統一を実現しようとするものであった。プロイセン王（ 9 ）のもとで、1862年に首相となったユンカー出身の（ 10 ）は、鉄血政策を宣言し、議会と対立しつつ富国強兵政策を推進した。1864年にはオーストリアとともに（ 11 ）と戦い、シュレスヴィヒ・ホルシュタイン両公国を奪い（（ 11 ）戦争）、1866年にはその処分をめぐる（ 5 ）戦争で勝利した。翌年、プロイセンを盟主とする（ 12 ）連邦が成立した。

さらに（ 10 ）は、スペイン王位継承問題をつっかけに、1870年に（ 7 ）戦争をおこした。翌1871年、（ 9 ）はドイツ皇帝の位につき、ここにドイツ帝国が成立した。ドイツはこの戦争で莫大な賠償金とともに、（ 13 ）・ロレーヌを獲得した。

〔語 群〕

- | | | |
|----------------------------------|---------------|----------------------|
| (ア) オーストリア継承 | (イ) ガリバルディ | (ウ) 教 皇 |
| (ロ) スペイン継承 | (ロ) ノルウェー | (カ) ビスマルク |
| (キ) 諸 侯 | (ク) マッツィーニ | |
| (ク) ドイツ＝フランス(独仏)（プロイセン＝フランス(普仏)） | | |
| (コ) ヴェネツィア | (セ) カヴール | (セ) デンマーク |
| (ソ) ヴィットーリオ＝エマヌエーレ2世 | | (セ) ルイ＝フィリップ |
| (フ) アルザス | (タ) アルデンヌ | (チ) プロイセン＝オーストリア(普奥) |
| (フ) ライン | (テ) ヴィルヘルム1世 | (ト) 北ドイツ |
| (ホ) フリードリヒ2世 | (ニ) カルロ・アルベルト | (ソ) ナポレオン3世 |
| (ネ) シュタイン | (ノ) ナポリ | |

問 , に入る適当な語句を答えよ。

【3】 次の文の()に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

南アジアの最初の都市文明は前 2600 年頃から前 1900 年頃まで続いた A 文明である。(1), ハラッパーなどの大規模な都市遺跡が発見されており、その文明圏は A 川流域を中心に南アジア西北部全域に広がっていた。当時の遺跡からは A 文字を刻んだ印章や銅器・青銅器・土器などが出土しており、そこには水・菩提樹への崇拜や牛車の利用などがみられるため、この文明は南アジア文明の源流とみなされている。

前 1500 年頃から、中央アジア西部にいた(2)人がインドに進出し始めパンジャブ地方に定着して半農半牧の部族社会を編成した。そこでは自然神への犠牲祭を中心とする祭式が発達し、最古の聖典(3)をはじめとする宗教の文献が司祭階級によってまとめられた。

前 1000 年頃から、(2)人はガンジス川流域に進出し、鉄器の使用とともに開発を進めて広大な稲作地帯を形成していった。それにつれて社会の階層化が進行していき、(4)(司祭)、クシャトリア(貴族・武人)、ヴァイシャ(一般庶民)、シュードラ(隷属民)という4つの(5)(種姓)に区分する社会秩序が成立した。この秩序は、のちに発達する B と呼ばれる南アジアに特有の身分制度の基本的な枠組みとなった。

前 6 世紀までにはガンジス川中流域を中心に巨大な都市がいくつも生まれ、遠隔地交易が発展するとともに金属貨幣や文字の使用も行われるようになった。さらにこれらの都市を拠点とする諸国家が急速に成長し、特にマガダ国が勢力を伸ばした。

都市は人・もの・情報の流れの結節点となり、そこを拠点に学者や宗教家などが交流を活発化させ、それまでの祭式主義の宗教が批判されるなかでインドを代表する新しい哲学・思想が生み出された。(6)哲学は、業・輪廻・解脱など、後のヒンドゥー教哲学の基礎を打ち立てた。そして、ヴェーダ文献の権威自体を認めない仏教やジャйна教もあらわれた。(7)が開いた仏教は極端な苦行を否定して中道を説き、王侯や商人を信者にもった。(8)が開いたジャйна教は不殺生・禁欲・苦行によって救済されることを説き、商人を信者にもった。特に仏教は交易の拡大とともに大商人の保護を受けて、信者を急速に増やしていった。

〔語 群〕

- | | | | |
|-------------------|------------------|------------------------------|---------------|
| (ア) アジャンター | (イ) ヴアルナ | (ウ) モエンジョ = ダーロ (モヘンジョ = ダロ) | |
| (エ) グプタ | (オ) パラモン | (カ) スコラ | (キ) リグ = ヴェーダ |
| (ク) ポロブドゥール | (ケ) マンサプダール | (コ) ガンダーラ | (ク) アーリヤ |
| (シ) ウパニシャッド | (ス) アショールカ王 | (セ) ドラヴィダ | (ソ) マハーバーラタ |
| (タ) ファラオ | (チ) ジャーティ | (ツ) シンハラ | (テ) マヌ法典 |
| (ト) ガウタマ = シッタールタ | | (ナ) ヴアルダマーナ | (ニ) ヴィシュヌ |
| (ハ) ヘレニズム | (ホ) ハルシャ = ヴアルダナ | | |

問 A , B に入る適当な語句を答えよ。

【4】 次の文の()に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

朝鮮は第二次世界大戦後 A の支配から脱したが、まもなく(1)を境に B とソ連に分割占領された。1948 年、南部では(2)を大統領に大韓民国(韓国)が、北部では(3)を首相に朝鮮民主主義人民共和国(北朝鮮)が建国された。50 年 6 月、(3)の北朝鮮軍は南北の統一をめざして突然韓国に侵攻し、ここに(4)が始まった。

韓国では 1963 年から(5)が率いる軍事政権が続いたが、経済成長は順調に進んだ。80 年に学生や労働者の民主化要求の運動を武力で弾圧する(6)がおこったが、87 年には民主化を宣言し、88 年には(7)を開催して国際的地位を高めた。長年民主化運動を指導し、1980 年には死刑判決まで受けた(8)は、98 年に大統領に就任した。

〔語 群〕

- | | | | |
|-----------|------------|--------------|----------|
| (ア) 金大中 | (イ) 天安門事件 | (ウ) 万国博覧会 | (エ) 金日成 |
| (オ) 停戦ライン | (カ) 朴正熙 | (キ) 金泳三 | (ク) 金正日 |
| (ケ) 南北戦争 | (コ) 全斗煥 | (ク) 北緯 38 度線 | (ソ) 光州事件 |
| (ス) 李承晩 | (セ) オリンピック | (ソ) 朝鮮戦争 | |

問 A , B に入る適当な国名を答えよ。

世界史

一般選抜（2月9日実施分）

●全学部・全学科③（前期日程）

【1】 次の文の（ ）に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

284年に即位した（ 1 ）帝は、ローマ帝国を東と西にわけ、それぞれ正帝と副帝の2人が統治する（ 2 ）（テトラルキア）をしいて政治的秩序を回復した。また軍の兵員を増やし、徴税の仕組みを新しくするなどの諸改革を断行して、分裂の危機を回避した。さらに皇帝を神として礼拝させ、専制君主として支配したので、政治体制はこれ以後、元首政から専制君主政（（ 3 ））へと変化した。（ 1 ）帝の政策を引き継いだ（ 4 ）帝は、それまで迫害されてきたキリスト教を公認することで帝国の統一をはかるとともに、軍隊をさらに増強して帝国支配を安定させようとした。また、コロヌスを土地に縛りつけて税収入を確保し、下層民の身分や職業を世襲化した。330年、彼はビザンティウムに新たな首都を建設して と改称し、巨大な官僚体制を築いた。官吏の力は強大となり、皇帝が官吏を使って帝国を専制支配する体制ができあがった。

しかし、膨大な数の軍隊と官僚を支えるための重税は、あいつぐ属州の反乱をまねいた。さらに375年に始まる（ 5 ）人の大移動によって帝国内部は混乱したため、帝国の分裂を防ぐことは困難になった。そこで395年、（ 6 ）帝は帝国を東西に分割して2子にわけ与えた。しかし、ローマを中心とする西ローマ帝国は（ 5 ）人の侵入で混乱をきわめ、ついに（ 7 ）年、（ 5 ）人傭兵隊長オドアケルによって西ローマ皇帝は退位させられ、ここに西ローマ帝国は滅亡した。

ビザンツ帝国（東ローマ帝国）は（ 5 ）人の大移動によっても深刻な打撃は受けて、首都 を中心に中世を通じて商業と貨幣経済が繁栄したが、（ 8 ）年にオスマン帝国によって滅ぼされた。ビザンツ文化は、ギリシア古典文化の遺産と（ 9 ）の融合に特色があり、西ヨーロッパのラテン的・ローマ＝カトリックの文化とは異なる独自性をもっていた。ビザンツ帝国では7世紀以降ギリシア語が公用語として用いられ、ギリシアの古典が盛んに研究された。学問の中心はキリスト教神学で、聖像崇拜をめぐる論争などがおこなわれた。美術では、ドームと（ 10 ）壁画を特色とするビザンツ様式の教会建築が有名で、（ 11 ）や（ 12 ）がその代表である。また、聖母子像などを描いた（ 13 ）美術も、ビザンツ帝国に特徴的な美術である。

〔語 群〕

- | | | | |
|------------|----------------|----------------|---------------|
| (ア) 水 彩 | (イ) サン＝ヴィターレ聖堂 | (ウ) モザイク | (エ) 453 |
| (オ) テオドリック | (カ) サン＝ピエトロ大聖堂 | (キ) 1453 | (ク) 476 |
| (ク) ギリシア正教 | (コ) テオドシウス | (ケ) ハギア＝ソフィア聖堂 | (ク) 1476 |
| (ス) イスラム教 | (セ) アマルナ | (コ) サンタ＝マリア大聖堂 | (ケ) イコン |
| (セ) 4王国分立 | (ソ) モンゴル | (コ) ディオクレティアヌス | (ト) ドミナトゥス |
| (ソ) 四帝分治制 | (ニ) ゲルマン | (ス) プリンキパトゥス | (ネ) コンスタンティヌス |

問 1 に入る適当な語句を答えよ。

問 2 下線部について、この語を説明するのに最も適当な語句を次のなかから1つ選び、記号で答えよ。

- a. 罪 人 b. 役 人 c. 小作人 d. 地 主

【2】 次の文の（ ）に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

帝国主義の時代に、ヨーロッパの列強は、対抗関係の同盟を結び、競合を深めていった。ドイツはドイツ＝フランス（独仏）戦争（プロイセン＝フランス（普仏）戦争）後、フランスの孤立化をめざし、ドイツ・ロシア・オーストリアからなる（ 1 ）をつくりあげ(1873年)、さらに1882年には、ドイツ・オーストリア・イタリアの（ 2 ）が結成された。これに対して、イギリス・フランス・ロシアの間では露仏同盟、英仏協商、英露協商が次々に結ばれたことで、（ 3 ）が成立し、（ 2 ）に対抗することとなった。また、1905年と1911年にドイツは、フランスが優越的な地位をもつ（ 4 ）への進出を試みたが、失敗した（（ 4 ）事件）。

帝国主義国間の競合は、複雑な民族問題をかかえてつねに不安定な状況にあり、「ヨーロッパの 」とまでいわれていたバルカン半島で、とりわけ深刻化した。1908年にオーストリアがスラヴ系住民の多い（ 5 ）を併合すると、セルビアは強く反発し、バルカン半島の緊張は高まった。（ 6 ）を唱えるドイツがオーストリアを支持したのに対し、セルビアを支持するロシアは（ 7 ）の動きを強め、1912年にセルビア・ブルガリア・モンテネグロ・ギリシアからなる（ 8 ）を結成させた。

1914年6月28日、（ 5 ）の中心都市を訪問中のオーストリア皇位継承者夫妻が、南スラヴ民族の独立をめざすセルビア系青年に暗殺された（（ 9 ）事件）。それによってヨーロッパの緊張は高まり、1か月後の7月28日、オーストリアがセルビアに宣戦を布告した。ロシアがセルビアを支持して戦争に加わると、オーストリアを支援するドイツは、ロシア・フランスに宣戦し、永世中立国ベルギーに侵入した。このベルギー侵入を理由に、イギリスがドイツに宣戦したことで、戦争の規模は一挙に拡大した（第一次世界大戦）。

開戦直後、ドイツ軍は北フランスに急進撃したが、（ 10 ）の戦い(1914年9月)でフランス軍の反撃を受け、西部戦線は膠着状態におちいった。こうして長期にわたる持久戦（塹壕戦）がはじまった。東部戦線でも、（ 11 ）の戦い(1914年8月)でドイツ軍がロシア軍を破ったものの、やはり戦線は膠着した。

1917年2月、敵国側の物資輸入を困難にするため、ドイツは無制限 作戦を開始した。（ 12 ）は、それまで中立を保ちながらも、イギリス・フランスに大量の資本を投下するなど、イギリス・フランス・ロシアの側との結びつきを強めていたが、ドイツのこの行動を直接の理由として、ドイツに宣戦した。この戦争は（ 13 ）となり、交戦国では人員や物資が戦争のために可能な限り動員された。

〔語 群〕

- | | | |
|-------------------|----------------|---------------|
| (ア) マルヌ | (イ) サライエヴォ | (ウ) ファショダ |
| (カ) ボスニア・ヘルツェゴヴィナ | (オ) スターリングラード | (ク) ヴェルダン |
| (キ) アメリカ | (コ) ハンガリー | (ケ) タンネンベルク |
| (ク) 三国協商 | (セ) 三帝同盟 | (コ) バルカン同盟 |
| (セ) 三国同盟 | (セ) 総力戦 | (ウ) デロス同盟 |
| (ソ) モロッコ | (ソ) 日 本 | (ウ) 短期戦 |
| (ソ) パン＝スラヴ主義 | (ト) パン＝イスラーム主義 | (ケ) パン＝ゲルマン主義 |

問 , に入る適当な語句を答えよ。

【3】 次の文の()に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

唐滅亡後の東アジアの歴史を大きく左右したのは、北方民族の動向である。遼河上流で半農半牧の生活を営んでいた A は、ウイグルが西方に移動するとともに、勢力を強めた。10世紀初めには(1)が強力な国家を作り、東は渤海を滅ぼし、西はモンゴル高原をおさえた。その後 A は五代の後晋の建国をたすけた代償として、(2)(河北・山西の北部)の農耕地帯を獲得した。宋は(2)の奪回をめざし、 A に戦いを仕掛けたが大敗を喫し、毎年多額の銀や絹を A に贈ることを条件に和議を結んだ。このことを(3)という。

A は北方民族として本拠地を保ちながら中国内地をも支配した最初の国家であり、支配下の遊牧・狩猟民には従来の部族制を用い、農耕民には中国風の州県制を採用する(4)をした。国名には、族名の A を用いる時期と、中国風の遼という名を用いる時期とがあった。11世紀前半には、宋の西北辺境の陝西・甘粛方面にいたチベット系の(5)が勢力をのぼし、近隣の吐蕃やウイグルを破り、やがて独立して李元昊が皇帝を称し、国号を大夏とした。この国は一般に西夏と呼ばれる。西夏は中国と西方を結ぶ通商路の要を握り、しばしば宋に侵入した。

また12世紀に入ると、 A の勢力範囲の東部で半農半牧の生活を営むツングース系の(6)が台頭し、(7)が独立して国名を B と称した。宋は新興の B と結んで遼を攻め、 B の攻撃によって遼は滅んだ。このとき、遼の皇族(8)は中央アジアに逃れて国家を建て、 A の文化を西方で維持した。

〔語 群〕

- | | | | | |
|------------|------------|-----------|----------------------|-----------|
| (ア) 北虜南倭 | (イ) 二重統治体制 | (ウ) タングート | (エ) 駅伝制 | (オ) 女 真 |
| (カ) ダライ=ラマ | (キ) 冒頓単于 | (ク) 趙匡胤 | (ケ) ソンツェン=ガンボ | (コ) 匈 奴 |
| (サ) オルドス | (シ) 耶律大石 | (ス) 完顔阿骨打 | (セ) チンギス=カン(チンギス=ハン) | (ソ) スルハチ |
| (タ) 遼瀾の盟 | (チ) スキタイ | (ツ) 突 厥 | (テ) 羈縻政策 | (ト) 燕雲十六州 |
| (タ) 貞観の治 | (ニ) 耶律阿保機 | (ハ) 鮮 卑 | (ヘ) 満 洲 | |

問 A , B に入る適当な語句を答えよ。

【4】 次の文の()に適当な語句を下の語群から選び、記号で答えよ。また、下の問に答えよ。

中東地域では、第二次世界大戦前から大戦中にかけて独立を果たしていたアラブ諸国が、協力と連帯のために1945年に(1)を設立した。国連は、アラブ地域の一部であった(2)を(3)国家とアラブ人国家に分割する案を決議した。48年5月、(3)は(4)建国を宣言したが、アラブ諸国はこれを承認せず、第1次中東戦争が勃発した。

A では、1954年に政権を掌握した(5)が経済開発のために(6)の建設をめざし、 B ・イギリスは資金援助を申し入れたが、(5)が C よりの姿勢をみせたため、援助申し入れを撤回した。そこで(5)は財源確保のために56年(7)の国有化を宣言したところ、これに反発したイギリス・フランスは(4)を加えた3カ国で、 B の反対にもかかわらず A を攻撃し、ここに第2次中東戦争が始まった。

〔語 群〕

- | | | | |
|-----------|----------------|-----------|---------------|
| (ア) イスラエル | (イ) パナマ運河 | (ウ) アラブ連盟 | (エ) ヨルダン |
| (オ) エダヤ人 | (カ) ガ ザ | (キ) ベギン | (ク) アスワン=ハイダム |
| (ケ) パレスチナ | (コ) アラブ石油輸出国機構 | (サ) クルド人 | (シ) ナセル |
| (ス) スエズ運河 | | | |

問 A , B , C に入る適当な国名を答えよ。